

2050年ゼロカーボンシティの実現を目指して

芦屋市は2050年ゼロカーボンシティの実現を目指して、新しい取り組みを始めます。

問い合わせ 環境課 ☎38-2051

ゼロカーボンシティとは

市域全体で温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること。

再エネ100%電力の導入による年間約700tの温室効果ガス削減は、市内の公共施設10カ所から一年間に排出する温室効果ガスを約67%削減することになります。芦屋市では、今後も公共施設のZEB化改修など施設の省エネ化の検討と再エネ電力の導入を進めます。



4月から市内の公共施設10カ所で再エネ100%電力を導入します！

この取り組みで、年間約700tの温室効果ガスの排出量を削減することができます。

用語解説

再エネ100%電力

電気を使うことで排出される温室効果ガスが実質ゼロとなる電力のこと

再生可能エネルギー(再エネ)

太陽光・風力・地熱・水力・バイオマスなど、常に自然界に存在するエネルギー

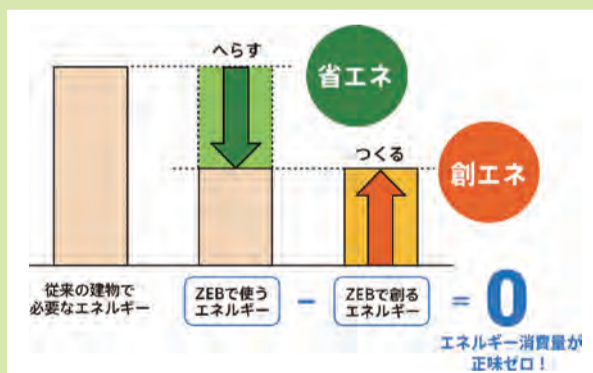
温室効果ガス

二酸化炭素やメタンなど、太陽から熱を地球に封じ込める性質をもつガス

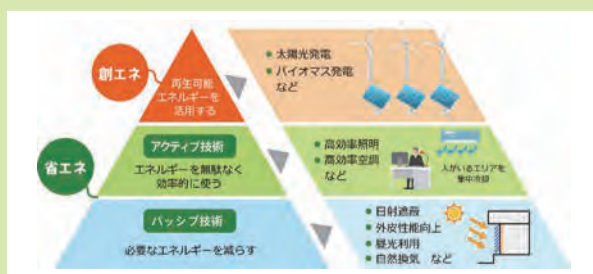
ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)

ZEB(ゼブ)とは快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の1次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のことです。

建物の中では人が活動しているため、エネルギー消費量を完全にゼロにすることはできませんが、省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、エネルギー消費量を正味(ネット)でゼロにすることができます。

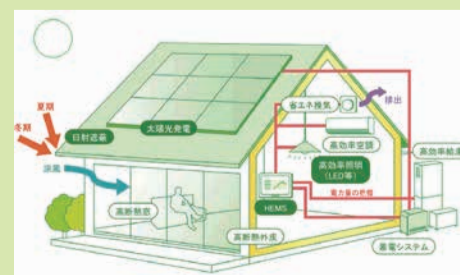


ZEB(ゼブ)を実現するための技術は、消費するエネルギーを減らすための技術(省エネ技術)とエネルギーを創るための技術(創エネ技術)に分けられます。



ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

ZEH(ゼッチ)とは快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備で省エネルギーに努め、太陽光発電等からエネルギーを創ることで、1年間で消費する住宅エネルギー量が正味(ネット)で概ねゼロ以下となる住宅のことです。



ZEH(ゼッチ)の要件を満たす住宅を新築・改修した場合は、国の補助を受けることができます。芦屋市では令和3年度から国の補助に上乗せで、1件につき20万円の補助が受けられます。(詳しい内容は、市ホームページ▶または電話でお問い合わせください。)

問い合わせ 環境課保全係☎38-2051

